



「浅海蘇山の書業と研究展（一）」浅海蘇山 先生

目次

巻頭言「図書館という社会インフラを思うこと」	2
愛媛大学ミュージアム開館十周年記念展「浅海蘇山の書業と研究展（一）」を開催	3
大学生のインターンシップ	4
近くのツカエル図書館(1) 愛媛県立図書館	5
ちょっと便利な探し方(1) 近くの図書館の本を一度に探す	6
学生にすすめるこの1冊	8
学部別・貸出ランキング【2019年上半期】	11
グラフで見る愛媛大学図書館	13
図書館からのお知らせ	14
図書館日誌	16

図書館という社会インフラを思うこと

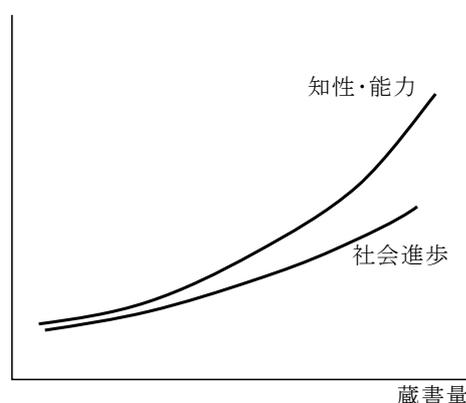
愛媛大学図書館農学部分館長 胡 柏

【図書館と社会進歩】図書館は、現代社会にとって欠くことのできないインフラである。インフラとは、広辞苑に「道路・鉄道・港湾・ダム・など産業基盤の社会資本のこと。最近では、学校・病院・公園・社会福祉施設など生活関連の社会資本も含めていう」と解説している。ここに挙げられている要素の共通点は、幅広い社会活動に便益を提供する点と、社会の歴史が刻まれるほど長い歳月をかけて形作られ、なおかつ社会とともに進化する点にある。図書館は、まさにこの2点を兼ね備えている。こうした機能が進化すればするほど人々に愛用され、益々多くの人に心の糧を与える。インフラと言える所以である。

近年、ネット情報の発達や図書の電子情報化に伴い、図書館の役割が低下したとの言い方は偶に聞こえる。とんでもない！ネット情報は図書館の情報システムを通してすべて入手可能なのに対して、図書館が持っている情報、知の蓄積をネットからすべて得ることはできないのだ。その違いは当然、知的蓄積の量と質の差にある。図書館も情報化時代に相応しい進化を遂げねばならないが、ネット情報によって取り替わっていくことはない、私は断言する。

人類の知性の向上および社会進歩と蔵書量の増大つまり図書館の整備とはどういう関係なのかについて少々考えてみた。その結果は右図に示している。知的蓄積の増大の象徴である図書の増加に伴い、人類の知

性そして社会進歩は指数型に向上するのではないかと思う。この進歩を一層加速させるには、図書館の整備に力を入れねばならない。



【図書館という楽しみ】筆者はどこへ行っても、その街や大学等の図書館を見る。なぜなら、図書館はその地域または大学の顔のような存在と思っているからだ。何かを調べるために入館したこともあるが、大体的場合、そうではない。これほどの街、これほどの大学だから、図書館はどんな感じか、といった具合である。蔵書量で示される総合的な情報機能は勿論、重厚で実在感に富んだ外観、歴史の匂いが漂う佇まい、洗練された内装、ゆったりとした空間、完備な施設、陳列書の独特の匂いなど、立派な図書館ほど見るには楽しく居心地がよい。筆者の印象としては、都市基盤が充実している地域ほど、歴史ある大学ほど、大体図書館も立派だ。レガシーとも言えるような図書館を見学したこともあるが、その時の感動は忘れられない。そこまで行かなくても、自分達

の街、自分達の大学をもっと良くしていくには、図書館を粗末にはしてはならないと思いをめぐらせる。大学づくり、街づくり、地域づくりは、図書館整備から始めるべきだと言いたい。

図書館から連想するのが読書だ。本を買って来て読むのも良いが、図書館利用がベスト。読む人の渴望に添えるだけのジャンルがあり、なおかつ経済的だ。自分の本だと、買って来てそのまま本棚に放り込み、読まず仕舞いで「古典」になってしまうこともある。図書館からの貸出本だと、貸出期間内に読まねばならず、怠け癖を治す最良の手段にもなる。そうすると読書の時間はない

と愚痴をこぼす暇はない。後漢の学者・董遇（とうぐう）が言うように、一日の余り、季節の余り、歳の余り（「三余」という）を効果的に使い、返却時間に間に合うようにせよと読書に励むのがよい。

【余談：本学の図書館を愛す】わが大学の中央図書館は、目立つ場所にあり穏やかな佇まいで素晴らしいが、1点だけ不満がある。1階部分は数年前から図書館業務以外に浸食されているのだ。そのスペースを本来の用途に戻す日が果たして来るだろうか、入館する度に心痛む思いである。

愛媛大学ミュージアム開館十周年記念展

「浅海蘇山の書業と研究展（一）」を開催

愛媛大学俳句・書文化研究センター、ミュージアム、図書館の主催で2019年4月3日（水）から8月5日（月）まで、愛媛大学ミュージアム第2常設特別展示において「浅海蘇山の書業と研究展（一）」を開催し、浅海先生の作品、数多くの研究資料、併せて三輪田米山の作品や図書館所蔵の「米山日記」の展示を行いました。

約4ヶ月の展示期間を約1ヶ月毎に一期から四期に分けて展示換えを行うなど、三輪田米山研究のための基本書となっている

大著『米山 人と書』を著して、その研究の第一人者として著名な浅海先生の生涯をかけた書跡を示す展示となり、来館者はその奥深い世界に魅了されていました。



【図書館所蔵の「米山日記」の展示】

大学生のインターンシップ

令和元年 9 月 2 日（月）から 9 月 13 日（金）まで、学生（研修生）が図書館でインターンシップ研修を行いました。研修生である河本捷太さんに、インターンシップについて語っていただきます。



こんにちは。私は 2019 年度インターンシップ研修生の河本です。読書が趣味で、本が好きなので、愛媛大学図書館

でのインターンを希望しました。しかし、実際のところ読む本は自分で買った新品な本ばかりで、図書館で本を借りることは稀、勉強するために利用する程度でした。そのため、このインターンを通して図書館の魅力も知れたらと思っていました。

研修中、様々な部署の業務説明を頂いたり、業務体験をさせて頂いたりしました。そのなかで図書館の魅力を数多く知ることができました。例えば、図書館にはたくさんの蔵書があるということです。そんなの当たり前のごとで何を今さら、と思われる方もいるでしょう。しかし、図書館をよくご利用される方でないとなかなか気付かないものです。私は研修中、書庫に入る機会が何度もありました。そこで、圧倒的な蔵書数を体感しました。読書目的にも研究目的にも使えるので多くの学生の役に立つこと間違いなしです。そのため、こんなに充実した蔵書数の図書館を利用しないのはもったいないです。是非図書館を積極的に活用しましょう。

また研修期間中、並行して企画展示を制

作しました。図書館やその利用者の役に立てて、なおかつ私を活かすことができるものは何だろうと考えました。そして、企画展示「新たな古典の世界へ」ができました。タイトルの通り、古典にフォーカスしています。なぜ古典なのかといいますと、古典は現代を生きる私たちに有用な思想や教訓を与えてくれるからです。最近の若者は本を読まなくなったと言われて久しい現在、古典は本を読まない方にとって程遠いジャンルかもしれません。また、本を読まれる方でも、現代小説を読まれる方のほうが多いのではないのでしょうか。確かに古典は難しいです。しかし、得るものが大きいのが古典の特徴だと思っています。例えば、今回企画展示で挙げた 7 冊のうちの 1 冊である、ジョージ・オーウェルの『1984 年』は、ディストピア小説では代表的作品で、内容的には非常に重たい内容です。しかし、これを読んで考えることは監視社会、言語と思考の関連性、などなど豊富にあります。このように、ただ面白いだけではなく、何か考えさせられることがあるのが古典の魅力なのです。今回の企画展示では『1984 年』をはじめとする、古典の魅力を知ることのできる 7 冊をチョイスしていますので、ぜひこれを機会に古典を読んでみて下さい。

私は本が好きです。愛媛大学図書館でのインターンシップを通じて、このことを再認識することができました。これから就職に向かってより一層励むとともに、充実した読書生活を送りたいと思います。以上、2019 年度インターンシップ研修生の河本でした。

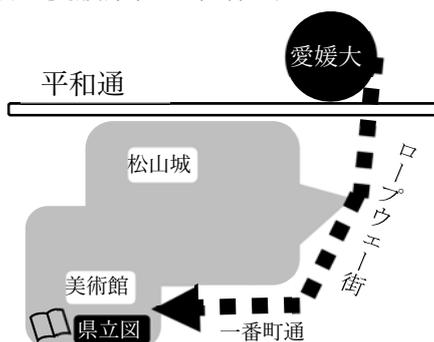
近くのツカエル図書館(1) 愛媛県立図書館

愛媛大学の近くには愛媛大学図書館以外にも多くの図書館があります。ふらりと訪問してみるのはいかがでしょうか。

愛媛県立図書館

【基本データ】

住所：愛媛県松山市堀之内



時間：平日 9:40-19:00 土日祝 9:40-18:00

子ども読書室 9:40-17:00

休館：月曜日(祝日の場合は直後の平日)、館内整理日(毎月末日：土、日、月、祝日の場合は直前の平日)、その他

貸出：利用カードが必要。

愛媛大生は学生証持参で作成可能。

5冊まで3週間貸出可。

館内：子ども読書室(1階 絵本・児童書)

一般図書室(3階)

えひめ資料室(4階 郷土・俳句)

URL：<https://www.ehimetosyokan.jp/>

【特徴】

①愛媛県関係の資料は県立図書館が一番！

最も大きな特徴は、県内の郷土資料・行政資料が網羅的に収集されていることです。

愛媛大学中央図書館にある愛媛県関係図書は約 5,000 冊ですが、県立図書館には約 69,000 冊あります。

②予想外に蔵書数あります！

実際に来館した際に、「あれ？これだけ？」と思った方もいるかもしれませんが、人目に触れない書庫に大量の資料があります。蔵書数は約 70 万冊で愛媛大学中央図書館と同じくらいです。

ぱっと見で並んでいる資料は氷山の一角です。県立図書館の蔵書検索で探してみてください。

③城北キャンパスから一番近い公共図書館！

なんと言っても「近い」です。徒歩で 25 分、自転車で 10 分ほどです。

県立図書館は松山城のお堀の中(堀之内)にあります。堀之内には、愛媛県美術館や松山市民会館があり、行ったことがある方も多いでしょう。

初めて行く時は見つけにくいかもしれませんが、県立図書館は愛媛県美術館の南側にあります。

ちょっと便利な探し方(1) 近くの図書館の本を一度に探す

世の中には知っておくと便利な探し方がいろいろあります。今回は、愛媛大学図書館だけでは本が足りない！そんな方のために近くの図書館の本を一度に探せる便利なサービスをご紹介します。

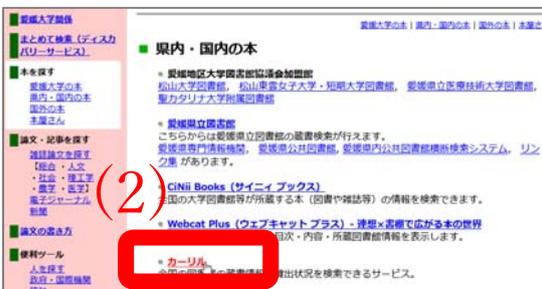
日本最大の図書館検索 「カーリル」

1. アクセス先

<https://calil.jp/>



愛媛大学図書館のホームページからもたどることができます。



2. 初めて使う時だけ設定が必要

① 図書館を選んで



お気に入り図書館を設定します。



パソコンであれば「都道府県から選ぶ」から「愛媛県」→「〇〇市」を選びます。スマートフォンであれば「現在地を追加する」と便利です。



行けそうな範囲の図書館にチェックを入れ、「設定を保存」

3. 検索と結果の見方

検索ボックスで「さがす」だけです。





お気に入りにした図書館にその本があれば
枠の色が変わります。探している本があっ
たら「蔵書あり」を選びます。



どの図書館にあり、貸出中なのかわかり
ます。「予約する」を選ぶと各図書館の蔵書
検索結果が表示されます。



一度に探せて、レスポンスが速いサービス
ですので、お試しください。

おまけ

「カーリル」と同じようなことができる
サービスが他にもあります。

それは、愛媛県立図書館が提供している
「愛媛県内公共図書館横断検索システム」
です。愛媛大学図書館の蔵書検索(OPAC)
の左メニュー下にあるリンクからアクセス
できます。ここからは県内の図書館に特化
して探すことができます。



こちらは、スマートフォンで見るとは文字
が少し小さいかもしれません。

学生にすすめるこの 1 冊



書名：法学学習 Q&A
著者：横田明美ほか
出版：有斐閣、2019 年
所蔵：中央館 320.7/YO
【法文学部 准教授 岡田陽介】

「法学初学者～学び初めて 1 年くらいの学生は必読！」

私(岡田)とほぼ同世代の大学教員の先生方による「法学の学び方」を解説した本です。

- ・ 「とりあえず授業に出てみたけど、どうやって学習したらいいのかわからない」 → Part1 法学学習 Q&A を見てみましょう！
- ・ 「自分なりに学習しているけど、いまひとつうまくいっていないような気がする」 → Part3 法学学習特別ゼミ を見てみましょう！

学び方は人それぞれなので、決まった「型」のようなものはありません。

ですが、法学学習に悩める大学生の学習を、この本はきっと手伝ってくれるでしょう。

私の学生時代にこんな本があったらなあ、とつくづく思います。



書名：「ファミサポ」の安全を考える

編著者：平沼博将ほか
出版：クリエイツかもがわ、2018 年
所蔵：中央館 369.4/FA

【法文学部 教授 小佐井良太】

法文学部法政コース 2 回生必修授業「日本語表現」で紹介した文献。



書名：10代の脳
著者：フランシス・ジェンセン、エイミー・エリス・ナット
出版：文藝春秋、2015 年
所蔵：中央館 493.937/JE

【教育学部 准教授 大橋淳史】

いわゆる「思春期」は脳の発達の過程で起こる現象であること、子どもが言うことを聞かない理由は脳の発達と関係があることを神経科学から考える 1 冊です。章末には「保護者や先生に向けたメッセージ」もまとめられており、子どもと向き合うため助言として活用できます。

著者は 2 人の息子の思春期を体験して、「神経科学の観点から、かれらに何が起きているのかを解明しよう」と考えました。著書では、子どもの行動について脳科学の観点から詳しく解説されています。10代は大人からすると突拍子もないことをしてしまいがちです。しかしこれは、脳の機能上致し方ないことなのです。だからこそ、そうした脳の機能をよく知ることが、大人にも子どもにも大事だと著者は述べています。専門的な部分はやや難しいかもしれませんが、脳は 30 歳まで成長する、IQ すら伸びることがあるなど、成長の限界を考え直す研究例が豊富です。



書名：まんがでわかる発想法
原作：川喜田二郎
出版：中央公論新社、2019 年
所蔵：中央館 336/KA

【教育学部 准教授 大橋淳史】

教育学部ではよく聞く、KJ 法について理

論と実践を解説した 1 冊です。

原著『発想法』は KJ 法を考案した川喜田先生が書かれた著書です。思考をまとめ、新たなひらめきを与える KJ 法の使い方について、販売員から知識を買われて企画部に大抜擢された若手社員、千夏とともに学びます。同期や上司とともに、才能ではなく、思考の整理によって新しい発想を生み出す過程は、アクティブ・ラーニングのモデルとしてもぴったりです。KJ 法ってどうやるんだろう。使ってみたけど盛り上がらなかった。諦める前に、もう一度基本に立ち返ってみませんか？



書名：決定版ビットコイン&ブロックチェーン

著者：岡田仁志

出版：東洋経済新報社、2018 年

所蔵：中央館 338/OK

【社会共創学部 准教授 折戸洋子】
基礎的知識を得るのに最適な入門書。



書名：RPA の威力

著者：安部慶喜ほか

出版：日経 BP 社、2017 年

所蔵：中央館 336.57/AB

【社会共創学部 准教授 園田雅江】
事例を示して RPA の業務効率化が分かりやすい。働き方改革を考えるためには重要な Key となる。



書名：文化遺産シェア時代

著者：加藤幸治

出版：社会評論社、2018 年

所蔵：中央館 709/KA

【アジア古代産業考古学研究センター・
社会共創学部 准教授 楨林 啓介】

2019 年、改正文化財保護法が施行された。現代日本は文化遺産や文化財を地域再生や振興の地域資源にして、それを推し進めようとしている。行政の仕組みや制度もまた地域資源活用のためにシフトしつつある。

文化遺産や文化財は、本来、保存（保護）されるべきものである。しかし、ただ保存だけでは地域社会にとともにあることはなく乖離していくだけである。文化遺産や文化財のこれからは、地域社会のなかで本来持っている歴史的価値を保ちながら、新たな価値も付与され生き続ける方向へ向かう。

こうしたなか、地域に住む私たちは、いかにして、この文化遺産や文化財にまなざしをそそぎ共存・継承すべきなのか、社会的な課題としてますます問われることになる。本書は、歴史の問題としてときには難しい存在であったこの文化遺産や文化財を、私たちにふつうな見方や考え方をもって照らしなおし、より身近な存在として接することができないか、試行したものである。

その方法が、著者独特の“ずらし”の視角というものである。“ずらし”の視角の世界に一度浸ってみると、文化遺産や文化財が皆さんの日常生活のなかに、いつのまにかふつうに存在しているかもしれません。



書名：何が海外留学を成功に導くのか？

著者：明治大学国際日本学部
廣森ゼミナール4期生
出版：デザインエッグ、2017年
所蔵：中央館 377.6/ME

【英語教育センター 教授 中山晃】

海外留学してみませんか？

愛媛大学のデータを見てみると、平成29年度の新入生アンケートでは、実に45.5%の新入生の学生さんが、海外留学を「したいと思う」、あるいは「まあそう思う」と回答しています。愛媛大学には、夏休みや春休みの短期研修や1年近くを海外の大学等で過ごす長期留学など、様々な形態の留学が用意されていますが、みなさんにはどのような留学が合っているのでしょうか。

本書はかつて愛媛大学で教鞭をとっていた廣森友人先生が、現在の所属先である明治大学のゼミ生と一緒に出版した著書で、学生目線での、「留学の効果を最大化するヒント」がまとめられています。

留学をする前の自分と、帰国してからの自分にどのような変化がみられ、その変化がどのような要因によって左右されるのか、ゼミ生たちの卒業研究の結果を基に、留学の効果を高める要素が丁寧にまとめられています。

次の長期休暇に留学を予定している人、あるいはこれから留学に行こうか悩んでいる人は、ぜひ手に取って読んでいただきたい一冊です。



書名：海外留学がキャリアと人生に与えるインパクト

編者：横田雅弘ほか
出版：学文社、2018年
所蔵：中央館 336.57/AB

【英語教育センター 教授 中山晃】

海外留学って意味があるの？

大学生の内に一定期間、海外で勉強し、生活するという経験は、その後の人生にどのような影響を及ぼすのでしょうか。

短期的な希望としては、「語学力を向上させたい」とか「就職活動を有利に進めたい」など、近い将来のための自己投資として、海外留学を経験してみようという動機があるかもしれません。

しかしながら、グローバル化した経済・社会においては、様々な文化・宗教・言語環境をもつ人たちとのコラボレーションの実体験は、長い目で見た人生における「キャリア形成」という点で、重要な意味を持つものと思われまます。

海外留学に参加したことで「何か〇〇の得をした」とか、逆に「無駄な時間（あるいはお金）を使った」などの実利やコストとしての側面に目をとられては、留学の効果を認識することは困難と言えます。

確かに、留学にも様々な形態があり、仮に同じところへ留学して同じ経験をして、良かったと思える人と、そうは思わない人、感じ方は様々です。

実は、結果論の話になってしまい、また感じ方には個人差があり様々であるがゆえに、留学の効果測定は、中々実現してこなかったという背景が、留学とその影響に関する研究分野にはあります。

そうした背景を考慮すると、本書は、大規

模調査によって、この困難な留学の効果測定に正面からアプローチしており、その結果は、目からうろこです。

本書には、かつて愛媛大学で海外研修を担当されていた花田真吾先生も寄稿しています。

留学が皆さんの長い人生において、どの

ような影響をもたらすのか、次の長期休暇に留学を予定している人、あるいはこれから留学に行こうか悩んでいる人は、ぜひ手に取って読んでいただきたい一冊です。

学部別・貸出ランキング【2019年上半期】

2019年1月から6月の間に学生からよく借りられた本をご紹介します。

【全学部】

	66	Organic chemistry : study guide and solutions manual / Paula Yurkanis Bruice ; with contributions by Jess Jones. -- 化学同人, 2014.
	18	ギルバート発生生物学 / Scott F. Gilbert 著 ; 阿形清和, 高橋淑子監訳. -- メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2015.
	18	存在と時間 / ハイデガー著 ; 中山元訳 ; 1 - 6. -- 光文社, 2015. -- (光文社古典新訳文庫 ; [KBハ1-1]-[KBハ1-6]).

【法文学部】

1	存在と時間 / ハイデガー著 ; 中山元訳 ; 1 - 6. -- 光文社, 2015. -- (光文社古典新訳文庫 ; [KBハ1-1]-[KBハ1-6]).
2	老子 : 全訳注 / 池田知久 [著]. -- 講談社, 2019. -- (講談社学術文庫 ; [2539]).
3	法理学講義 / 田中成明著. -- 有斐閣, 1994.

【教育学部】

1	DSM-5 精神疾患の診断・統計マニュアル / American Psychiatric Association [編] ; 染矢俊幸 [ほか] 訳. -- 医学書院, 2014.
---	--

2	国際語としての英語 : 進化する英位語科教育法 / 若本夏美 [ほか] 著. -- 松柏社, 2017.
3	新編新しい理科 / 毛利衛ほか著 ; 位 4. -- [見本版]. -- 東京書籍, 2014.

【社会共創学部】

1	巨大ブラックホールと宇宙 / 谷口義明, 和田桂一著. -- 丸善出版, 2012.
2	生きている文化遺産と観光 : 住民位によるリビングヘリテージの継承 / 藤木庸介編著. -- 学芸出版社, 2010.
3	農家が消える : 自然資源経済論か位らの提言 / 寺西俊一, 石田信隆, 山下英俊編著. -- みすず書房, 2018.

【理学部】

-
- 1 ギルバート発生生物学 / Scott F. Gilbert 著 ; 阿形清和, 高橋淑子監訳. -- メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2015.
-
- 2 日本の地質 ; 8 四国地方. -- 共立出版, 1986.
-
- 3 レーニンジャーの新生化学 / レーニンジャー, ネルソン, コックス [著]; 中山和久編集 ; 上. -- 第 6 版. -- 廣川書店, 2015.
-

【医学部】

-
- 1 脳・神経 / 医療情報科学研究所編. - 位 - 第 2 版. -- Medic Media, 2017. -- (病気がみえる / 医療情報科学研究所編 ; v. 7).
-
- 2 あたらしい皮膚科学 = Textbook of modern dermatology / 清水宏著. -- 第 3 版. -- 中山書店, 2018.
-
- 3 グレイ解剖学 / Richard L. Drake, Wayne Vogl, Adam W.M. Mitchell 原著 ; 塩田浩平, 瀬口春道, 大谷浩, 杉本哲夫訳. -- 原著第 2 版. -- エルゼビア・ジャパン, 2011.
-

【工学部】

-
- 1 Organic chemistry : study guide and solutions manual / Paula Yurkanis Bruice ; with contributions by Jess Jones. -- 化学同人, 2014.
-

-
- 2 スバラシク実力がつくと評判の振動・波動キャンパス・ゼミ : 大学の物理がこんなに分かる! 単位なんて楽に取れる! / 馬場敬之著. -- マセマ出版社, 2018.
-
- 3 有機化学のための分子間力入門 / 西尾元宏著. -- 講談社, 2000.
-

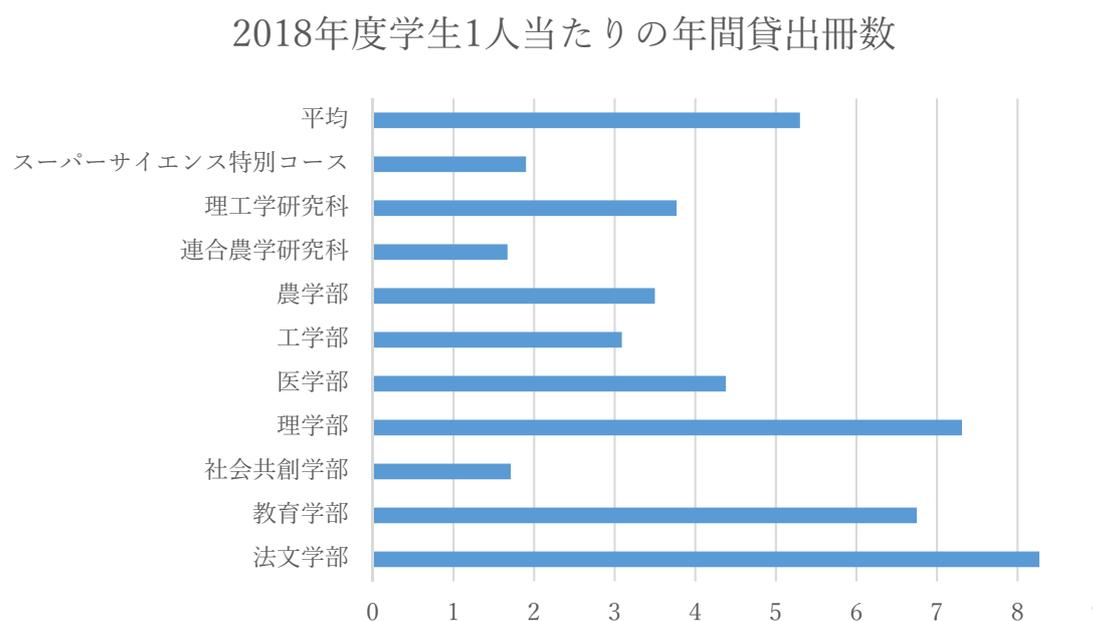
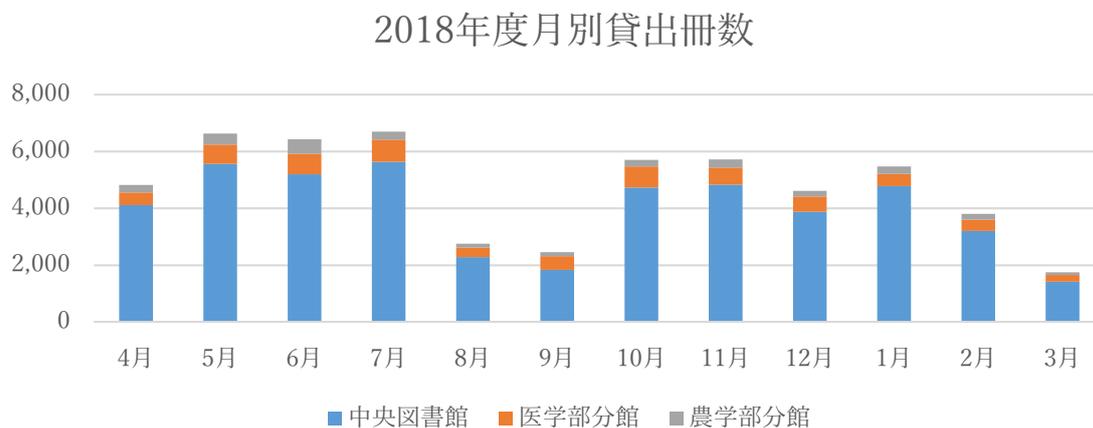
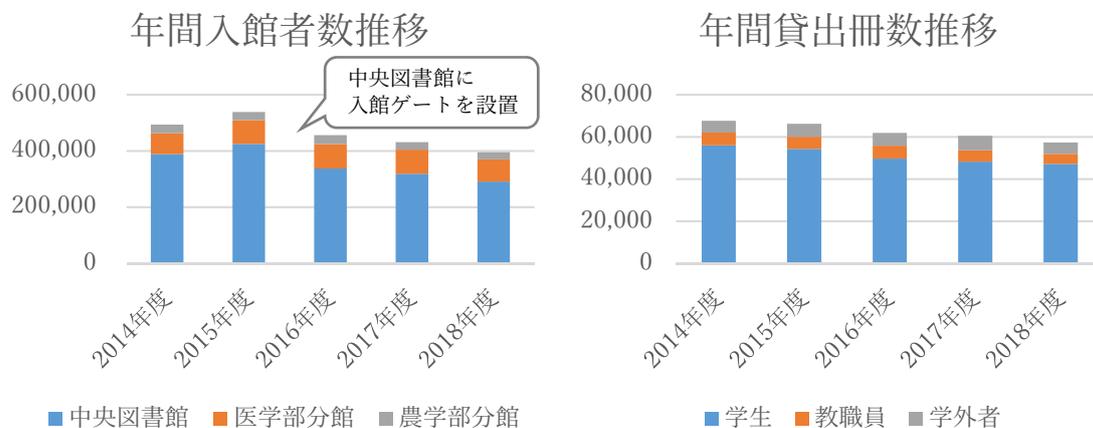
【農学部】

-
- 1 森林飽和 : 国土の変貌を考える / 太田猛彦著. -- NHK 出版, 2012. -- (NHK ブックス ; 1193).
-
- 2 農業農村工学ハンドブック / 農業農村工学会編 ; 本編. -- 改訂 7 版. -- 農業農村工学会, 2010.
-
- 3 農業農村工学ハンドブック / 農業農村工学会編 ; 基礎編. -- 改訂 7 版. -- 農業農村工学会, 2010.
-

番外 【電子ブック・アクセス数】

-
- 1 有機分子の分子間力 : Ab initio 分子軌道法による分子間相互作用エネルギーの解析 / 都築誠二著. -- 東京大学出版会, 2015. w.
-
- 2 内科学 / 矢崎義雄総編集 ; 伊藤貞嘉 [ほか] 編. -- 合本 第 10 版. -- 朝倉書店, 2013.
-
- 3 自己分析 : 適職へ導く書きこみ式ワークシート / 岡茂信著 ; 2019 年度版. -- マイナビ出版, 2017. -- (内定獲得のメソッド).
-

グラフで見る愛媛大学図書館



中央図書館からのお知らせ

パソコンが増えました

教育学部の改修に伴い、教育学部に設置予定であったパソコン 45 台を令和元年 9 月から約 2 年間限定で、図書館 4F に設置しています。

図書館で利用できる PC は既に設置されている 2F の 36 台と合わせて 81 台になります。



プリンタの変更

図書館にあるプリンタの印刷方法・料金が変更になりました。

印刷方法

- ・ USB メモリー・ネットプリントに対応
- ・ 印刷できるのは、基本的に PDF
- ・ 紙のサイズは A4 のみ
- ・ 支払いは生協電子マネー (ipa) のみ

料金 (プリント)

1 ページ	旧料金	新料金
モノクロ	7 円	15 円
カラー	20 円	38 円



雑誌の中止/新規報告

中央図書館 2 階新着雑誌コーナーの雑誌について、令和元年度第 4 回図書収集事務委員会での検討の結果、購読中止及び新規購読誌が決定しました。

【購読中止】令和 2 年 4 月～

- ・ The big issue Japan

【新規購読】令和元年 7 月～

- ・ E-dge : 愛媛のスポーツマガジン
- ・ インタビュー : 四国中央・新居浜・西条・今治・中予 : 地域に生きる「人の情報誌」
- ・ 月刊税理
- ・ 数理科学

医学部分館からのお知らせ

「ブックハンティング 2019」を実施

医学部分館では、学生・院生のみなさんが選書人(ブックハンター)となって図書館に置きたい本を選ぶ企画「ブックハンティング」を実施しました。

なお、選ばれた図書は書架に配置しておりますので、ぜひご利用ください。

【実施状況】

- ・ 実施日：令和元年 6月6日(木)、
6月7日(金)
- ・ 参加者(ハンター)：11人
- ・ 購入選書数：80冊
- ・ 場所：新丸三書店医学部店



農学部分館からのお知らせ

照明のリニューアル

令和元年 8月26日(月)から 30日(金)の間、照明のLED化工事を行いました。利用者の方には臨時休館でご迷惑をおかけしましたが、無事工事を終え、館内が明るくなりました。



図書館日誌

4月3日	浅海蘇山の書業と研究展(一) (愛媛大学ミュージアム) ~8月5日
5日	eBooks 講習会 (医学部)
10日	Visible Body 講習会 (医学部)
16日	eBooks 講習会 (医学部)
18日	第67回中国四国地区大学図書館協会協議会総会 (徳島市)
19日	第46回国立大学図書館協会中国四国地区協会総会 (徳島市)
5月7日	Visible Body 講習会 (医学部)
	CINAHL 講習会 (医学部)
15日	国立大学図書館協会春期理事会(東京大学)
6月6日	ブックハンティング2019 (医学部) ~7日
11日	Scopus 講習会 ~12日
13日	令和元年度第1回図書館委員会
14日	令和元年度教科書展示会 ~27日
19日	令和元年度第1回農学部分館図書委員会
20日	第66回国立大学図書館協会総会 (岡山) ~21日
26日	令和元年度第1回医学部分館図書委員会
28日	令和元年度愛媛地区大学図書館協議会企画実施委員会
7月1日	大学図書館職員長期研修(筑波大学) ~12日
	医学部分館蔵書点検 ~5日
4日	愛媛地区大学図書館協議会総会
8月7日	第56回愛媛県図書館講習会 (愛媛県生涯学習センター)
20日	Ovid EBM Reviews 講習会 (医学部)
26日	中央図書館蔵書点検 ~30日
	農学部分館照明LED化工事 ~30日
9月2日	インターンシップ研修生受入 (1名) ~13日
16日	医学部分館1階書庫改修工事 ~12月9日
26日	図書館等職員著作権実務講習会 (京都大学) ~27日
27日	CAT2020 説明会 (京都大学)

愛媛大学図書館「図書館だより」第107号 2019年10月1日発行

編集：館報編集委員会

発行：愛媛大学図書館 〒790-8577 松山市文京町3番 TEL (089)927-8845